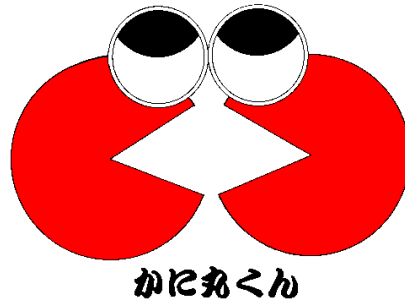


蟹江町歴史民俗資料館 おうちミュージアム
第20回 蟹江町と「カニ」について



今回のおうちミュージアムは、蟹江町の地名の由来や、町のキャラクターにもなっている、「カニ」についてとりあげます。

(かに丸くんの下の5つのマークは町内の各小学校の校章です。)

① 「蟹江」の地名は、どうしてついたとされている？

- ア むかし、カニがたくさんいたから
- イ むかし、おいしいカニがたくさんとれたから
- ウ むかし、カニの形をしていたから

答えは、 ア むかし、カニがたくさんいたから です。

どうして蟹江の地名がついたかは、はっきりとは分かりませんが、カニが多く住む入江だったからだと考えられています。むかしは、蟹江町がある場所のすぐ南に海がありました。川の水にも海水がまざり、そういう場所がすきな、小さなカニがたくさん住んでいて、川ぞいの家では庭や玄関にカニが入ってくることもあったそうです。しかし、川が多いこの地域では、洪水がおきることも多かったため、対策のため、川が合流するところや、川と海との間に水門が作られました。すると、川の水に海水がまざることがなくなり、水質がかわったことから、カニがいなくなってしまったそうです。

② 蟹江町のキャラクター「かに丸くん」のデザインは、蟹江町ができて何年の時に作られた？

- ア 50年
- イ 100年
- ウ 130年



答えは、 イ 100年 です。

かに丸くんのデザインは、1989年に蟹江町が誕生して100年になることから、それを記念するためのキャラクターとして、作られました。この時は目の左に「1」がついていて、目玉が100のマルをあらわしていました。初めは名前がありませんでしたが、2008年に「かに丸くん」と名前がつけられ、みなさんに親しまれるようになりました。2019年の町制施行130周年の時には、ポムポムプリンとのコラボもしています。

③ 「かに丸くん」のモデルとなったカニの種類は？ ^{しゅるい}種類は？

- ア アカテガニ イ ワタリガニ ウ ズワイガニ



答えは、 ア アカテガニ です。

アカテガニは、ツメが赤いカニで、その赤いツメをいかしてデザインされたのが、かに丸くんです。大きさが6～7cmの小さなカニで、「さるかに合戦」^{がっせん}のカニのモデルになっているのも、アカテガニです。

蟹江では、「ショウジョウマツカ」ともよばれて親しまれ、蟹江川などの周^{しゅうへん}辺にはアカテガニやそのなかまのベンケイガニがたくさん住んでいました。



ベンケイガニ

④ 次の写真は、蟹江町内のどこの場所？

ア



イ



ウ



エ



オ



答えは、次のページです。

かんこうこうりゅう
ア 蟹江町観光交流
 さいと
センター「祭人」
 (大字須成字川西)



きんてつかにええき
イ 近鉄蟹江駅前の
モニュメント
 (城四丁目)



げんじづかこうえん
ウ 源氏塚公園の
時計つきすべり台
 (学戸七丁目)



きぼう おかひろほかんりとう
エ 希望の丘広場管理棟
 (大字新千秋字後西)



きゅうしょく
オ 蟹江町給食センター
 (大字蟹江本町字下西野)



蟹江町には、カニをデザインしたものが町中にあふれています。
 他になにがあるか、さがしてみてもいいかもしれません。